

広報 なかやま

Vol.2

I アイラブ

中山

秋香る濃厚すもも

「秋姫」

今が旬



出荷を待つ「秋姫」(昨年、海外輸出時)



間もなく収穫間近。出来は上々。写真右から、期待膨らむJAやまがた豊田果樹部会すもも部今田才和部長(柳沢)、渡辺聡副部長(小塩)、鈴木雄馬副部長(金沢)



町の魅力を再発見!

中山町には、魅力的な場所やもっと知って欲しい良いモノなどがたくさんあります。このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。

中山町は言わずと知れた東北有数のすももの産地で、毎年20種類以上ものすももが生産されています。中でも正に今、最盛期を迎えている「秋姫」は糖度が高く、その大きさや、独特の食感と色のかわいらしさから贈答用として大変お勧めです。JAやまがたでは、この秋姫のおいしさを海外にも広げようと、昨年、中山町

のすももとしては初めて海外(香港)に輸出しました。これは、中国人の秋の祭日である「中秋節」に合わせたもので、当初30ケースが発送され、その後、好評によりさらに30ケースを追加発送しています。今年もこの勢いに乗りさらに量を増やして輸出する予定とのことです。中山町の味は海を超え海外でも愛されています。

火渡りに挑戦! (18ページに関連記事)



今月の主な内容

- 特集：認知症を学ぶ P 2~7
- 渡邊東英さんが快挙! P 8~9
- お知らせ版 P 20~23

2016
9
平成28年
No.744

ひと夢ま 田長コラシ

先月のブラジル・リオデジャネイロでのオリンピックは、多くの感動とスポーツを通して希望という光を与えてくれた。日本の金・銀・銅のメダル数は史上最多の41個、すばらしい結果であり、選手の方々に対して「ありがとう」の感謝の気持ちでいっぱいです。

数あるドラマの中で、陸上女子5000m競走で、ニュージランドと米国の選手が接し転倒した場面は、定れることのできない「シール」の掛け、順位を決定するレース以上に五輪精神を見せてくれた場面であり、これがたかくなり、それに加えてこのレースで予選敗退となった二人に対して決勝レースへの参加を認めた主催者に金メダルをあげたい気持ちになりました。

中山町長 佐藤 俊晴

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

お知らせ版 NAKAYAMA TOWN INFORMATION 平成28年9月15日号 (毎月1日・15日発行)

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編集 政策推進課地域情報グループ
電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
〔「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます〕

ご意見用メールアドレス joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。





特集 | 認知症を学ぶ

「もしも家族が、あるいは自分自身が認知症になってしまったらどうしよう…」
 「認知症になっても、住み慣れた中山町で暮らし続けることはできるのだろうか…」
 そんな不安や疑問を抱いたことはありませんか。
 どんなことでも、知らないと不安になります。しかし、知ることでそれらの不安が軽減されるかもしれません。
 そもそも認知症とは何か。症状が出たらどうすれば？困ったとき誰に相談すれば？
 このページでは、そのような率直な疑問にお答えするとともに、町の取組みについて紹介します。

認知症って何だろう

正しい理解で早めの一歩を

認知症とは？

認知症とは、高齢等により脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなるために様々な障害が起こり、もの忘れがひどくなったり、これまでできていたことができなくなるなど、生活するうえで支障が出てくる状態のことを言います。以前は「痴呆症」と言われていましたが、差別的な意味合いが含まれているとして、平成16年より「認知症」と改められました。

認知症の有病率は高齢になるにつれ高くなり、歳をとれば誰にでも起こりうる身近な病気と言えます。

厚生労働省によると、認知症患者数は65歳以上の高齢者の約7人に1人と推計され、さらにその前段階とされる「軽度認知障害」とされる人を合わせると、約4人に1人が認知症あるいは予備群ということになります。

認知症を引き起こす病気のうち、主なものは、脳の細胞がゆっくりに死んで脳が萎縮する「変性疾患」と呼ばれる病気や、アルツハイマー病などがこれにあたります。

次に多いのが、「脳血管性認知症」で、脳梗塞、脳出血などが原因で細胞に栄養や酸素が行かなくなり、その部分の細胞が死んだり、働きが悪くなってしまうものです。

アルツハイマー型認知症の脳の状態



脳の細胞が少しずつ死んでしまい、脳全体が縮んでいく。

脳血管性認知症の脳の状態



血管が詰まって栄養や酸素が行き渡らず、一部の細胞が死んでしまう。

認知症の症状は？

認知症の症状は、「中核症状」と「行動・心理症状（BPSD）」の大きく2つに分けられます。

■中核症状

脳の細胞が死んでしまうことによって直接起こる症状。服薬で進行を遅らせることができる場合があります。

たとえばこんな症状が

- ・覚えられない
- ・すぐ忘れてしまう
- ・月日、場所、人がわからなくなる
- ・2つ以上のことが重なると理解できなくなる
- ・仕組みが目に見えない道具や、新しい機械を使えない
- ・考えるスピードが遅くなる

■行動・心理症状（BPSD）

本人の性格や人間関係、生活環境、心の状態などによって出てくる症状。まわりの人の助けが症状の緩和につながります。
 たとえばこんな症状が

- ・自信を失い、すべてが面倒になる
- ・トイレを失敗するなど、身の回りのことが自分でできなくなる

■年相応のもの忘れと

認知症のもの忘れは違う！

もの忘れがみられると、「もしかして認知症？」と心配になりますが、老化にともなう年相応のもの忘れと認知症のもの忘れは違います。

年相応のもの忘れは体験の一部分を忘れるにとどまりますが、認知症の場合には体験自体を忘れてしまうことが特徴的です。

※下表「もの忘れと認知症の違い」参照

早期発見が第一！

認知症の原因となる病気のなかには早期に治療すれば治せるものもあります。一方で、認知症については現時点では治すことはできませんが、アルツハイマー型認知症なら治療薬によって進行を遅らせることができ、脳血管性認知症なら原因となる脳血管の病気の再発を防げば進行を止めることができる場合もあります。

高齢者の認知症に最初に気付くのは、多くの場合家族です。「な

中山町の現状

高齢者の総合相談窓口「中山町地域包括支援センター」では、平成27年度には、年間延べ725件の相談を受けました。認知症の深刻な内容が多くなってきました。

「財布の置き場所を教えたのに『家族に盗られた』と言ってまわり困っている」などといった相談が多く寄せられています。

また、中山町の認知症高齢者数は、平成28年4月時点で介護保険認定者数から約416人と推計さ

もの忘れと認知症の違い

年相応のもの忘れ	認知症のもの忘れ
経験したことが部分的に思い出せない	経験したこと自体を忘れてしまう
目の前の人の名前が思い出せない	目の前の人や誰なのか分からない
物の置き場所が思い出せないことがある	物の置き忘れ・紛失が頻繁になる
何を食べたか思い出せない	食べたこと自体を忘れてしまう
約束したことをうっかり忘れてしまう	約束したこと自体を忘れてしまう
もの覚えが悪くなったように感じる	数分前の記憶が残らない
曜日や日付を間違えることがある	月や季節を間違えることがある

れており、65歳以上の人口の1割以上の人が、何らかの認知症症状を持っているということとなります。今後も増加が予想され、早急な対策が求められています。

認知症患者本人の気持ち

認知症の方にも心があります

「認知症になると、何もわからなくなってしまう」と思っています。せんか？

認知症を発症した方も、気持ちはしっかりと働いています。

これまでと同じようにできない自分の状態にもどかしさを感じ、悲しみ、周囲の心無い一言に怒り、傷つきます。

認知症の方にも感情があり、「こころ」があるのです。その「こころ」について考えてみましょう。

認知症の方の気持ち

●現在の状態が理解できなかつたり、何をやってたかわからなくなったりして、不安な気持ちを抱えています。

●自分がおかしくなっていると感じ、だれよりも苦しみ、悩み、悲しんでいます。

●自分の周りに起こっている状況が理解できず、困惑して混乱状態になることがあります。急が

されて自分のペースが乱れたり、失敗を注意されて、ますます混乱することもあります。

●知っている場所に行こうとしても、認知障害のためにどのように行くか判断できません。なんとか解決しようとパニック状態になって、さらに歩きまわります。

私たちにできること

認知症の方の不安な気持ちを感じとって、さりげなく手助けをすることが大切です。

安心感を与える環境や、不安を取り除く対応ができれば、認知症の人は落ち着いてきて、その人らしい姿をみせてくれます。

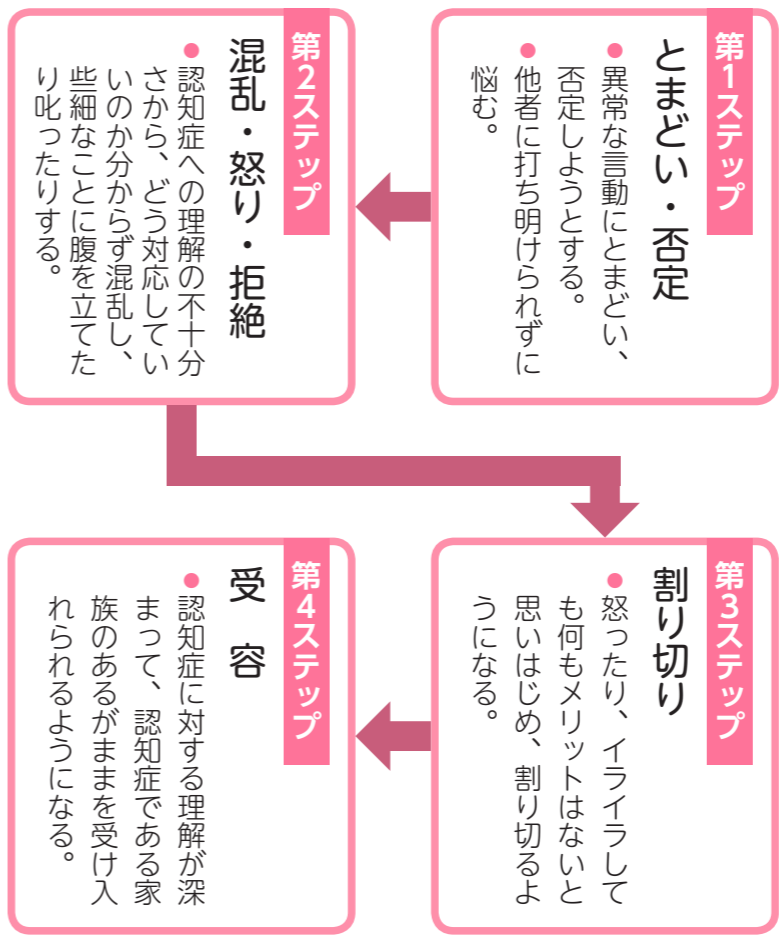


認知症介護者の気持ち

介護者が経験する4つのステップ

認知症の人を介護する家族などには、大きな負担がかかります。家族を応援することによって、その負担が少しでも軽くなれば、認知症の人にもよい影響を与えます。

実際に介護する家族は、次の4つのステップを繰り返しつつながら、一生懸命認知症の人をサポートしています。このステップを手がかりに家族の気持ちの理解に努め、適切な支援につなげましょう。



町をあげてサポート事業を展開

中山町では、次のようなサポート事業を展開し、地域で支え合う体制づくりを積極的に進めています。

認知症サポーター養成講座

町では、「認知症サポーター養成講座」を随時開催しています。

これは、認知症の人に対する誤解や偏見を解消し、認知症の人や家族が安心して暮らせるまちづくりへの理解と支援の意識を持っていただくことを目的としています。現在、町では354人の方が受



8月24日に開催された町民の方向けの認知症サポーター養成講座の様子。このほか、企業や団体向けの出前講座も行っています。

講し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として活躍しています。

講習受講者には、認知症サポーターの証「オレンジリング」が配布されます。



役場では、窓口対応等に生かすため佐藤町長をはじめ全職員が認知症サポーター養成講座を受講しています。

徘徊高齢者支援事業

高齢者が行方不明になった場合、町、町地域包括支援センター、山形警察署が連携し、高齢者を早期に見つけ、保護し、安全を確保する事業です。

この事業を利用するためには、事前の登録が必要となります。

詳しくは健康福祉課、町地域包括支援センター、ケアマネージャーにご相談ください。

脳力アップ教室

町内にお住まいの65歳以上の方（要支援、要介護認定を受けている方、医師から運動制限を受けている方は除く）を対象に、脳トレや軽体操を通じて脳力アップを図る教室です。合わせて、認知症予防に関する講話や認知症についての正しい知識を学びます。

開催時期等は、随時お知らせ版、町公式ホームページにてお知らせします。

認知症カフェ

認知症の方とご家族のほか、認知症に関心のある方ならどなたでも参加することができ、認知症のことについて気軽に話し合える場です。お茶やコーヒーを飲みながら、日頃感じていることを話し合いませんか。

開催時期等は、随時お知らせ版、町公式ホームページにてお知らせしています。



8月31日に開催された認知症カフェの様子。この日は音楽療法の先生をお招きし、懐かしい曲とともにカフェを楽しみました。



誰もが安心して暮らせる中山町へ

介護される側も介護する側も、様々な不安や困難を抱えながら生活しています。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるには、介護保険等の社会保障制度に加え、地域における支え合いが大切です。

中山町には、地域のつながりを大切にする意識や風習が残っています。こうした意識等に見守りや声かけなど地域における支え合いが加われば、認知症の方とその家族は、地域の中に溶け込んで暮らしていけるのではないのでしょうか。

私たちに今できることは、認知症を理解し、安心して暮らせるための地域づくりです。地域のつながりを大切にし、誰もが思いやりの気持ちで支え合うことができる「つながりの輪」を広めていき、みんなで笑顔あふれる中山町をつくっていきましょう。

健康福祉課 介護支援グループ



上段左から、渡井春香主任、多田周子主査、高橋昌一統括
下段左から、會田文主任兼保健師、今野早彩主事兼保健師

健康福祉課介護支援グループでは、主に町の介護保険事業計画の策定や介護保険給付、要介護・要支援認定などの事務的な業務のほか、介護が必要とならないよう介護予防事業を行っています。

もちろん高齢者に関するご相談も受け付けており、必要に応じて地域包括支援センター等に案内しています。

健康福祉課介護支援グループ
(保健福祉センター内)

☎662-2456

相談受付：8時30分～17時15分
(年末年始、土・日曜日、祝祭日を除く)

認知症 や 介護 に関することは、 私たちにご相談ください

町では、「生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまち」を目指しています。

高齢になり介護が必要になった場合も、住みなれた自宅や地域で暮らし続けられるよう、健康福祉課・地域包括支援センターでは、認知症をはじめ、高齢者に関する様々なお話を伺い解決のお手伝いをしています。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

中山町地域包括支援センター

地域包括支援センターの事務室は、中山ひまわり荘内にあります。

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、介護だけでなく福祉、健康、医療など様々な分野から総合的に高齢者とその家族を支える機関です。

高齢者本人はもちろん、家族や地域住民の悩みや相談を地域包括支援センターが中心になって適切な機関と連携して解決のお手伝いをします。

地域包括支援センター (中山ひまわり荘内)

☎662-6637

相談受付：8時30分～17時30分
(年末年始、土・日曜日、祝祭日を除く)



左から荒木昭雄主任ケアマネージャー、
堀川博之社会福祉主事、庄司泰大保健師



はるひで
渡邊東英さん (中山中1年)
が快挙!
全国中学生選抜将棋大会で優勝

8月3日・4日の2日間、わたって天童市で行われた中学生将棋士の日本一を決める「第37回全国中学生選抜将棋選手権大会」で、中山中1年生の渡邊東英さんが、優勝の快挙を果しました。

王将 大会を終えて

渡邊さんは、決勝で千葉県の代表選手と対戦。互いに一歩も引かない熱戦でしたが、相手が王手を見逃す「王手放置」の反則があり、反則勝ちとなりました。

この快挙に、渡邊さんは「目標は一応優勝にしていたけれど、信じられない。周りも驚いていると思うが、自分が一番びっくりしている」と振り返り、「今大会は地元山形での開催だったので、頑張ろうと決めていました。弱気にならないこと、相手がどのように攻めてくるか見極め、冷静に戦うことを念頭に置いて対局に臨みました。いつも以上に緊張しましたが、ベスト4に入ってから、父から『よく頑張った。ここまでこれれば立派だ』と声をかけられ、やっとなり余裕が出てきて、自分のペースで指せるようになりました」と話してくれました。

的には勝ったけれど、勝因は自分の力ではなく相手のミスによるもの。あの時点では五分五分の勝負をしていたと思うので、相手のミスがなかったらどうなっていたか分からない。実力で勝てるようにもっと頑張らなければいけない」と冷静に戦いを分析し、気持ちを引き締めていました。

王将 町長を表敬訪問

大会翌日の8月5日、役場を訪れ佐藤町長に結果を報告しました。町長から普段の生活や練習方法について聞かれると、「学校から帰ると、まず宿題と次の日の準備をして、その後はずっと将棋をしています。練習は、週1回の将棋教室に通っているほか、普段は棋譜並べや自宅のパソコンでネット対局をしたり、将棋ソフトで指し手の研究をしています」と答えていました。

佐藤町長は、「渡邊さんの快挙は、町民にとって明るいニュースになった。将棋と学校の勉強との両立は大変だと思うが、好きなことだからこそ頑張れると思う。中山町初のプロ棋士を目指し、思う存分好きなことを極めて欲しい」と激励しました。

王将 新進棋士奨励会に合格

8月18日、日本将棋連盟のプロ棋士養成機関で、プロへの登竜門と言われる「新進棋士奨励会」の入会試験に挑戦しました。

全国中学生選抜将棋大会での優勝で、受験者同士で対局する一次試験は免除。続く難関の二次試験で、級位を持つ奨励会員との対局に勝利し、見事合格しました。

この結果に渡邊さんは、「プロへの第一の関門を突破できた。早くプロになれるよう頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。今後、月2回上京し、将棋会館に通って腕を磨きます。

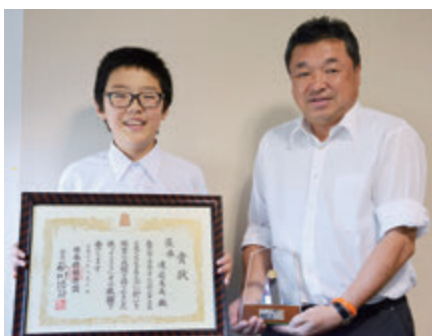
新進棋士奨励会への合格で、渡邊さんのプロ棋士への夢がますます現実味を帯びてきました。中山町からプロ棋士が誕生する日は遠くないかもしれません。

王将 渡邊東英さん (中山中1年・北小路)

両親からマグネット式の将棋セットを買ってもらったことがきっかけで小学校3年生で将棋を覚え、その年に出場した子ども将棋大会で準優勝。将棋に興味を持つようになり、天童市の天童少年少女将棋教室に通うようになりました。

その後、小学6年生までに県小学生将棋名人戦3連覇など頭角を現し、今年、将棋の中学生日本一を決める全国中学生選抜将棋大会で優勝を果たしました。

将来の夢はプロ棋士。憧れの棋士は羽生善治さん。



8月5日、町長を表敬訪問。大会での優勝と、新進棋士奨励会への挑戦を報告しました。



1新成人代表の挨拶 23再会を記念して記念撮影 4恩師の先生からのメッセージに思わず笑顔がこぼれる新成人たち

大人の自覚を胸に 平成28年度中山町成人式

8月15日、平成28年度成人式が中央公民館で開催され、新成人たちが大人の自覚を胸に新たな一歩を踏み出しました。

今年の新成人は、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた男性72人、女性75人の計147人。式典には、128人が出席しました。

華やかなパーティードレスや浴衣、スーツに身を包み、久しぶりに会う恩師や友人たちと近況報告などを楽しみながら再会を喜び合う様子があちこちで見られました。

式典では、佐藤町長が「これからの長い人生、たくさんさんの試練や困難が待ち受けていると思うが、どのような状況でも臆することなく、若さとパワーで輝かしい未来へ前進していただきたい」と激励。来賓の斎藤町議会議長や恩師の後藤先生からもお祝いの言葉をいただきました。また、新成人を代表して武田大さん(仙台市)が「これからの人生で大切なことは自分の「思い」を持つこと。強い思いを持って、夢を実現できるような努力したい」と答辞を述べました。

式典後は、玄蕃太鼓振興会の皆さんによる太鼓演奏や記念写真撮影が行われ、新成人たちはとびきりの笑顔を見せていました。



8月29日、スポーツおよび健康づくりの分野において、それぞれの有する教育資源を有効かつ適切に活用し、お互いの一層の発展と、さらなる社会貢献・地域貢献を図るため、中山町と学校法人日本体育大学(東京都)との「スポーツ推進・健康づくりに関する協定」が締結されました。

この協定は今年4月の「中山町スポーツ推進計画」策定に合わせて締結したもので、今後、中山町・日本体育大学それぞれで構成される推進協議会が設置され、日本体育大学による子どもたちへのスポーツ指導や、高齢者への健康づくりイベントなどのプログラム実施に向け、具体的な内容を検討していきます。

中央公民館で行われた調印式では、佐藤町長と日本体育大学の松浪健四郎理事長が協定書に署名しました。

松浪理事長は「子どもたちには夢を、高齢者には健康を」を合言葉に、町民にとって有意義にな

日本体育大学と協定締結
相互協力ですポーツ・健康づくりを推進



真剣な表情で講演に聞き入る中山中生

るよう協定を活用したい」と話し、佐藤町長は、「このたびの協定は町民の生涯スポーツへの関わり方などに寄与していくものと期待している。全ての町民にスポーツを通して夢を持つことの大切さを知ってもらいたい」と挨拶しました。

調印式終了後は、「古代オリンピックと近代オリンピック」と題して松浪理事長による講演会が開催され、中山中1・2年生の生徒をはじめ、多くの方が興味深そうに聞き入っていました。

特産品!
中山町産 **すもも**
ふる里の名物をあの方にも・・・
宅急便で全国発送承ります

日替わり
まるっと弁当 **398円** 大好評!
配達もOK

営業時間 朝9時～午後7時迄
中山町情報・物産館 **023-674-0575**

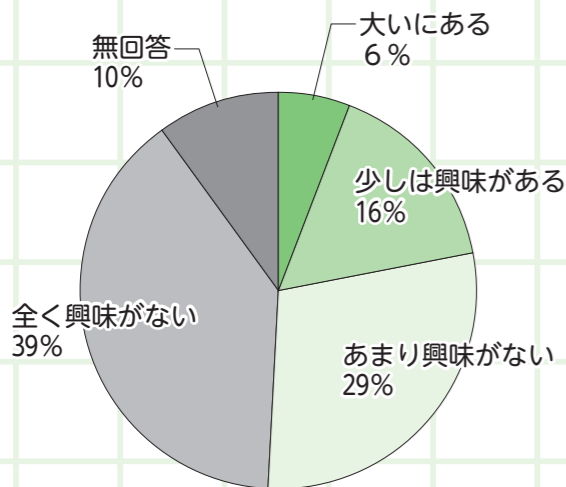
●9月26日の風呂の日は!
大広間イベント午後1時～
入浴のお客様
入場無料!
・中山昔語りの会 とんと昔
・竹志乃会 舞踊

9月の休館日: 9月20日(火)

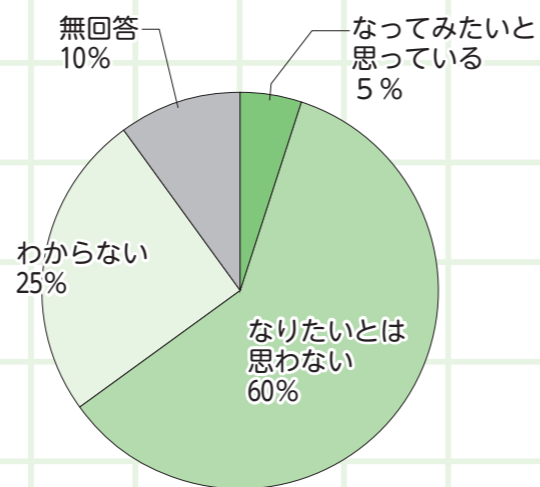
ひまわり温泉
ゆら ゆ・ら・ら 会員募集中!
QRコードからアクセス!
株式会社 中山町振興公社 023-662-5780

町議会だより

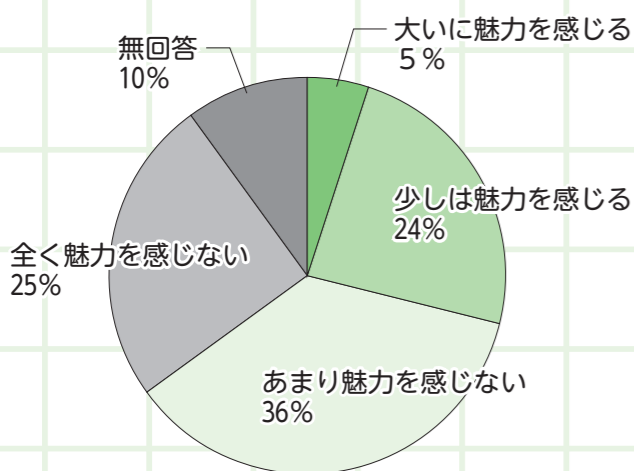
5 議会に興味がありますか？



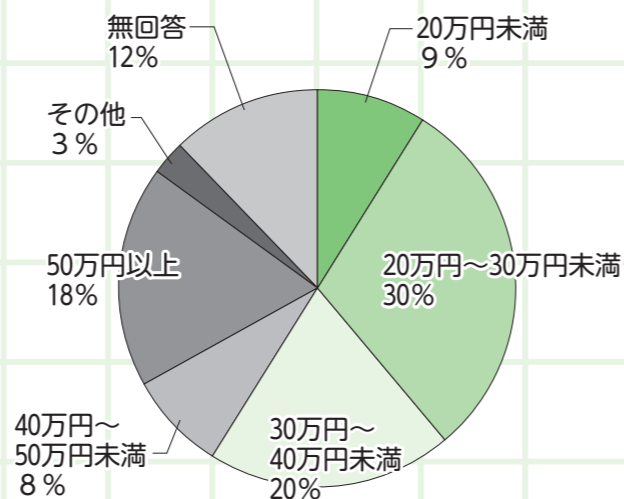
6 将来、議員や町長になってみたいと思いますか？



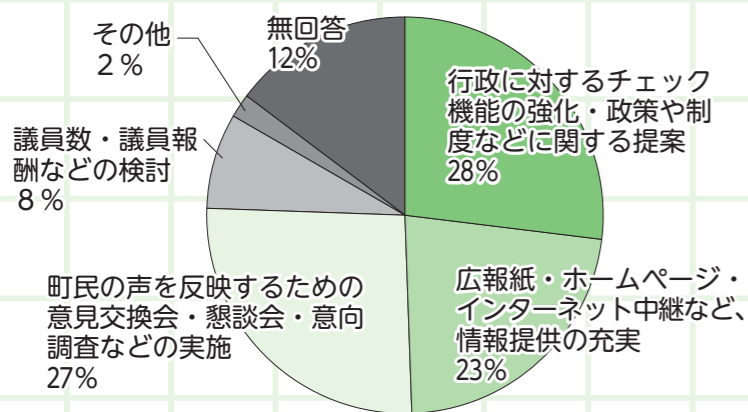
7 現在、中山町の議員報酬は月額24万円ですが、職業としての議員に魅力を感じますか？



8 議員になるとしたら月額報酬はいくら欲しいですか？



9 議会に期待することや、やってほしいことは何ですか？ (複数回答可)



10 中山町に対して望むことはありますか？ (自由記入・一部抜粋)

- ▶ 変わらない町
 - ▶ スケートパーク
 - ▶ 左沢線の増便、街灯の増
 - ▶ 少子高齢化に尽力してほしい
 - ▶ 世界一いい町に
 - ▶ 他市町村と合併しないでほしい
- ※記入…11人



中山町議会では、8月15日の成人式において、今後の議会活動・まちづくりの参考とするため、新成人を対象としたアンケート調査を実施しました。

アンケートは、成人式に出席した新成人の皆さんへアンケート用紙を配布し、回収箱へ投函していただく方法で行いました。その結果、成人式出席者数128人中、106人の新成人から回答がありました(回答率82.8%)。アンケートの集計結果は次のとおりです。

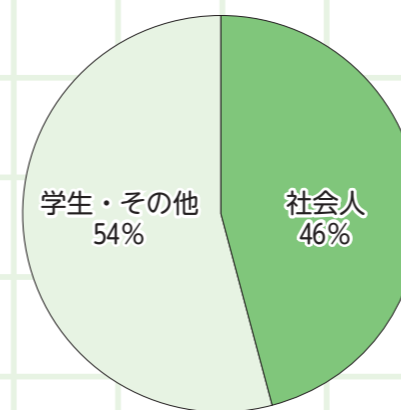
お住まい

	回答数	構成比
町内	53	50.0%
町外(県内)	13	12.3%
町外(県外)	40	37.7%
計	106	100.0%

性別

	回答数	構成比
男性	55	51.9%
女性	51	48.1%
計	106	100.0%

1 現在の就職や進学の状況

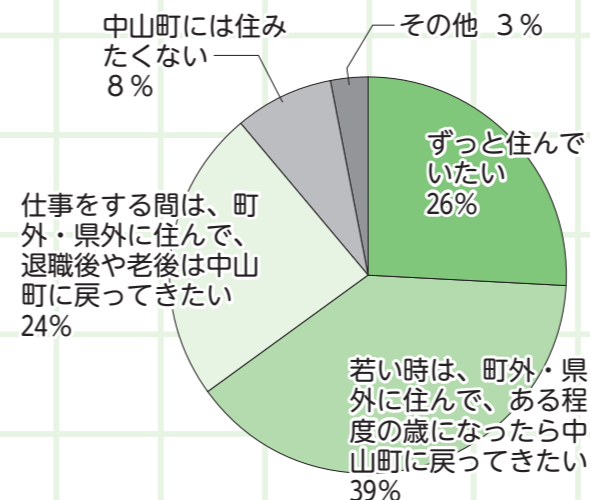


2 中山町にどのようなイメージを持っていますか？ (自由記入)

- ▶ ひまわり、花など……………16人
- ▶ 自然、緑が豊かななど……………12人
- ▶ 田舎……………8人
- ▶ 芋煮、芋煮発祥の町など……………5人
- ▶ スポーツが盛ん、テニスコート、野球場など……………5人
- ▶ いい所、すばらしい町など……………4人
- ▶ 優しい、温かいなど……………4人
- ▶ 住みやすい……………4人
- ▶ 落ち着いた、のどかなど……………3人
- ▶ ベッドタウン……………2人
- ▶ その他……………18人

※記入…72人(複数回答7人)
未記入および特になし…34人

3 将来も中山町に住んでいたいですか？



4 将来、どのような町に住みたいですか？ (複数回答可)

- ▶ 子育てがしやすい町……………42人
- ▶ 買い物の便などがよく、生活しやすい町……………38人
- ▶ 身近な自然や環境に配慮した町……………33人
- ▶ 災害や犯罪が少なく安全・安心な町……………32人
- ▶ 産業が盛んで、働く場所が充実している町……………25人
- ▶ 教育・文化・スポーツ環境が整っている町……………25人
- ▶ 道路や公共交通などが充実し、交通が便利な町……………24人
- ▶ 高齢者や障がい者が安心して暮らせる町……………22人
- ▶ 人情味や地域の連帯感がある町……………16人
- ▶ その他(医療が充実している町、静かな町等)……………7人
- ▶ 無回答……………2人

第114話 晋道渭川

中山町歴史散策

晋道家は、長崎元町にあって、古くからの開業医です。近村からも「渭川様」として知られた医者屋敷で、元々漢方の医家でした。

二代渭川は越後の生まれですが、江戸の佐藤宗春、太田三英（長崎中町太田家の出といわれている医師）と親交があり、その後晋道渭川の門を叩いたといわれています。

長崎元町に高さ2mほどの顕彰碑があり、その碑の背面に次のような銘が刻まれています。

（前略）先生「二代渭川」は、越後の人、性は古山。代々の豪族で父は留左衛門。

先生は幼時より学問を好み14歳で医師を志された。江戸の佐藤宗春の門に入り、怠ることなく学び5年で業を終えられた。

家に帰り医業開くべく江戸を発つたが、未だ勉強不足のため四方を巡り、先達と交わり、討論研究せんと長崎村の渭川家を訪れた。三年の修業

中に先代渭川が亡くなり、人は先生の非凡なることを知り、晋道家を継ぐべきことを乞われたが、固辞するも遂に願いに折れ渭川の名を継ぐことになった。

先生は書筆にすぐれ、筆を習い教養を高めんと望む人数百人に及んだ。

元治元年甲子年霜月十三日 我らはその徳を奉じ、恩に報いるため、石を建て名を万世に残さんと思う。

この碑が建立された頃、二代渭川は、軽い脳溢血の後遺症で、半身不自由ながら往診される姿があったといわれています。

【用語の説明】
豪族：その土地に長く住み、広い土地や大きな財産を持ち強い勢力を張る一族のこと。
先達：案内者、指導者のこと。

※引用 中山町史 中巻 第9章第4節 疫病の流行

まちづくりへの第1歩



桜町地区は、町中心部に位置する、人口737人（226世帯）の地域です。（平成28年8月末現在）

桜町地区

桜町地区で30年続く子どもみこしが8月4日に行われ、真夏の太陽が照りつける中、子どもたちが地区内を練り歩きました。

この行事は、桜町町内会の役員を中心に、若者会、若者会OBで作る盛桜会、若妻会、子ども育成会といった様々な組織が

協力して実施しています。

暑さへの対策や、交通安全、歩くコースの調整や子どもたちのまとめ役、救護など、それぞれの役割を分担し、2か月近く前から準備を重ねてきました。

地区の方々もこの夏のイベントを楽しみにしており、暑さに負けずおみこしを担ぐ子どもたちに、沿道からは「がんばれ」と声援が送られていました。

桜町町内会の工藤英昭会長は、「みこし担ぎの主役の子どもたちが暑さでやられないように、休憩場所やコースに頭を悩ませました。地区のいろいろな組織の方々が協力してくれるおかげで実施できています。伝統あるこの行事を絶やさないようにこれからも力を合わせていきたいです」と継承に意欲を見せていました。

「やってみっぺ」活動支援補助金活用事業 平成27年度実績をお知らせします

中山町「やってみっぺ」活動支援補助金は、公益活動を行う団体の成長・発展を支援する補助金です。中山町地域コミュニティ活性化促進委員会で事業計画書などの審査会を経て、平成27年度は8団体が採択されました。そのうち、1団体が事業申請を取り下げたので、下記7団体が事業を実施し、補助総額は1,328,000円でした。事業内容については次のとおりです。今年度の採択状況については、広報なかやま7月15日号をご覧ください。

※お問い合わせ先 政策推進課地域情報グループ ☎662-2223

活動支援補助事業／団体名	平成27年度の活動実績
桜並木（豊田小学校前）のライトアップ ／グループ662	豊田小学校グラウンド脇の桜並木のライトアップと、焼きそばやだんごの売店を設置しました。ライトアップ期間中は、幻想的に浮かび上がった美しい桜を愛でようと、多くの人が訪れ、テレビ中継されるなどして、町のイメージアップにもなり、大変盛り上がりしました。
高齢者の介護予防活動 ／中山町シニアサロン「まじらっしゃい」	高齢者の閉じこもりを予防し、介護の必要ない身体づくりを行うため、週に1回、中央公民館を会場に開催しました。実施回数59回、参加者数は延べ1,062人となりました。健康講話、転倒予防体操、体力測定などを継続的に実施することで多くの町民の健康づくりに効果がありました。
長崎小学校の児童に農業体験や食育の育成事業 ／石ころ会+	長崎小学校の児童たちに農業を通して農産物を育てる楽しさなどを体験してもらおうと、田植え体験、トラクター試乗会、収穫体験などを行いました。子どもたちに農業の楽しさ、大変さを伝えることができました。
路上にプランターの設置事業 ／いずみFの会	「ゆ・ら・ら」や「総合体育館」等の公共施設を利用する町内外の方々の通り道であるいずみ地区の道路脇に、美しく植栽したプランターを設置しました。手入れの行き届いた花々が、道行く人々の目を楽しませ、町のイメージアップが図られました。
カブト虫ハウスの運営 ／中山町カブト虫ふれあいクラブ	カブト虫ハウスを設置し、子どもたちが自然のカブト虫に触れる場を設けました。町内外から多くの親子連れが来場し、カブト虫の幼虫に直接触れて、感動を体験しました。自分で育てた成虫で「全国カブト虫相撲大会」に参加したお子さんもいて、カブト虫で町を盛り上げました。
折り紙の折り方の指導とアドバイス ／おりがみおたすけ隊	4月から1年間、月に1回、中山町図書館「ほんわ館」で「おりがみおたすけ隊コーナー」を設け折り紙の折り方を指導しました。長小祭やほんわ館の夏まつりにも参加し、多くの人に折り紙の楽しさを伝え、折り紙を通じた世代を超えた交流が図られました。
柏倉九左エ門家前に紅花栽培 ／中山紅花保存会	柏倉九左エ門家前に、紅花を栽培し、柏倉九左エ門家を訪れる観光客等に景観の美しさをPRしました。また、写生大会や写真展を開催し、多くの来場がありました。紅花の花びら入りの羊羹を開発し、新たな特産品づくりにも取り組みました。

芋煮会PRポロシャツをリニューアル

中山町が「芋煮会発祥の地」であることを町内外にPRするため、毎年開催している「元祖芋煮会in中山」に合わせ、町の施設や協力事業所において、9月29日まで業務中にイベントPR用のポロシャツを着用しています。

この活動は平成23年度から行っており、6年目の今年はデザインをリニューアルしました。

これまでと同じく、ポロシャツの色はオレンジ。町の花ひまわりからイメージカラーを黄・オレンジとし、また、山並みを白で描き、町営バスや窓口封筒にも採用されているデザインを取り入れ、統一感を出しています。また、ロゴには、鍋掛松にさがった芋煮鍋をイメージさせるイラストが描かれています。



リニューアルしたポロシャツ

山形県中学校総合体育大会の結果

7月22日から24日の日程で開催された山形県中学校総合体育大会において、出場した部・個人とも地区の代表として、それぞれの目標達成に向け精一杯戦いました。結果は次のとおりです。

団体	個人
ソフトテニス女子：準優勝	剣道男子 優勝 近松尚哉（東北大会・全国大会出場）
剣道女子：ベスト8	剣道女子 優勝 奥山璃胡（東北大会・全国大会出場）
	陸上共通女子200M 2位 原伶奈（東北大会出場）
	陸上3年女子100M 3位 原伶奈（東北大会出場）
	ソフトテニス女子個人 5位 江端咲笑・渡邊清良ペア（東北大会出場）



写真左から近松尚哉さん、佐藤町長、奥山璃胡さん

8月17日、剣道個人優勝の近松尚哉さんと奥山璃胡さんが佐藤町長を表敬訪問し、県大会の成績と東北大会および全国大会への出場を報告しました。

佐藤町長は、「中山町はスポーツのまちを掲げている。今回の快挙は町民の皆さんにとっても明るいニュースです。次の大会では落ち着いて普段通りの力を発揮してください」と両名を激励しました。

岡崎光汰さん(田畑道場中山教室)が世界大会で優勝

7月9日にカザフスタンで開催された極真ジュニア世界空手道選手権大会において、極真空手田畑道場中山教室の岡崎光汰さん(東海大山形高校3年生)が日本代表として出場し、16~17歳70kg超級で優勝しました。

岡崎さんは、「今回の大会は環境に慣れることができず、精神的な弱さが出た場面もあったが、仲間や家族の声援に勇気付けられた」と振り返り、「これに満足せず、これからも励みたい」と話していました。



岡崎さんは、足でバットを折ったり氷を手で割ったりするテレビコマーシャルに憧れ4歳で空手をはじめ、現在も総合体育館で週3~4回稽古に励んでいます。



高橋善太郎さん(土橋)が^{かくしゃく}豊饒賞を受賞

7月24日に新庄市で開催された公益財団法人日本民謡協会主催の「民謡民舞山形県連合大会」において、高橋善太郎さん(土橋・94歳)が豊饒賞(高齢になっても精力的に活動する方を激励する賞)を受賞しました。

高橋さんは、昭和35年から民謡を始め、94歳となった現在も毎週稽古に通っています。

今回の受賞を受けて、「こういった賞を受けることができ、大変うれしい。民謡は楽しみでもあるので、これからも健康に留意して続けたい」と意欲を見せていました。

生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまちを目指して「なかやま虹の丘」が多機能型事業所に



地域活動支援センター「なかやま虹の丘」は、障がい者の創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を図る目的で平成23年7月に開所しました。

今年4月からその運営を社会福祉法人愛泉会に委託することとなり、これに合わせ、より多くの方からご利用いただけるよう施設の改修工事を行い、8月末日、工事が完了しました。

今後利用者も増える見込みで、創作的活動等の機会を提供する「生活

介護」と就労の機会を提供する「就労継続支援(B型)」の2つの機能を併せ持った多機能型事業所として、障がい者支援のますますの充実を図ります。

「なかやま虹の丘」では利用者を募集しております。利用ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

※お問い合わせ先 健康福祉課福祉子育て支援G ☎662-2705
地域活動支援センター「なかやま虹の丘」 ☎662-5588

平和への思いを新たに

戦没者追悼式



8月5日、中山町戦没者追悼式が中央公民館で開かれました。

式には、佐藤町長をはじめとする町関係者や遺族が参列。全員で黙祷を捧げた後、佐藤

町長が「戦争の悲惨な体験を風化させることなく、次の世代に伝えていくこと、平和を継承することは私たちの使命。恒久平和の実現に向けて努力し、豊かな郷土を築いてまいります」と式辞を述べました。

また、中山中学校を代表し、3年生の秋葉秀英さんが「平和な毎日が当たり前と思っていたが、修学旅行で訪れた広島で、戦争の



平和への思いを述べた秋葉秀英さん(中山中3年)

悲惨な体験談を聞いた。平和は当たり前にあるものではなく、先人の犠牲の上に成り立っている尊いものであると感じた。広島で聞いたことを後輩に伝え、平和のために自分たちにできることを考えた」と平和に対する思いを述べました。

式の最後には、参列者全員で献花を行い、戦争で尊い命を落とされた方々の安らかなご冥福を祈りました。

先の大戦で、中山町では464人の方が犠牲になりました。終戦から71年の歳月が経過しましたが、悲惨な歴史を繰り返すことのないよう、参列者は恒久平和への思いを新たにしていました。

東南村山支部操法大会 見事2部門で優勝



第4分団第2部・第3部の皆さん

8月28日、東南村山支部消防操法大会が山辺町で開催され、中山町、山形市、上山市、天童市、山辺町の代表選手たちが日頃の訓練の成果を競い合いました。

中山町からは、小型ポンプ操法の部に第4分団第2部（岡）、ポンプ車操法の部に第4分団第3部（土橋）が出場し、競技では、各部とも指揮者の号令のもと、きびきびした動きを披露。見事、中山町が小型ポンプ操法、ポンプ車操法ともに優勝しました。大会結果は次の通りです。

■小型ポンプ操法の部

優勝：中山町
準優勝：山辺町
第3位：山形市

■ポンプ車操法の部

優勝：中山町
準優勝：山形市
第3位：山辺町



迅速で正確な動きを披露

まちの人口

(8月末現在)

人口 **11,646人** (前月比-6人)
(男5,682人、女5,964人)

世帯数 **3,642世帯** (前月比+4世帯)

人の動き 出生5人 転入16人
(8月届出分) 死亡16人 転出11人

来館者30万人を達成！ (ほんわ館)



佐藤町長から記念品を受け取る佐藤柳子さん。「家族皆で利用しています。児童書が豊富なので、いつも絵本や紙芝居を借りています」

7月29日、町立図書館ほんわ館が来館者数30万人を達成しました。

30万人目の来館者となったのは、佐藤柳子さん（あおば）。

この節目を記念して、佐藤町長から佐藤さんに町特産のりんごジュースとゼリーの詰め合わせが贈呈されました。

ほんわ館は、平成24年4月に開館。町では当初、年間3万人程度の来館を目標としていましたが、多くの方にご利用いただき、開館から約4年3か月で目標を大きく上回る30万人を達成することができました。

岩谷十八夜観音例祭

8月18日、岩谷地区にある岩谷十八夜観音で例祭が行われ、参拝者ら約200人が家内安全や無病息災を願って残り火の上を歩く「火渡り」の儀式に参加しました。

火渡りは、山伏姿の法印の法螺貝の音を合図に、四方に矢を放って魔を払う儀式で始まります。その後、法印により境内中央に積み上げられた護摩壇に火が付けられ、燃え尽きた護摩木の上に塩をまいて場を清め、さらにその上に角材を敷き、法印に続いて参拝者らが次々と裸足で炭火の上を歩きました。

今回初めて火渡りに挑戦したという高橋せらさん（豊田小学校2年生）は、「煙が出ていたので渡るのが怖かったけれど、友達も渡ったので勇気を出して渡った。将来の夢が叶うように祈った。熱さはそれほど感じなかった」と話していました。



勢いよく燃え上がる護摩壇

軽スポーツで楽しく交流

町老人クラブ連合会（松田禎一郎会長）主催のシルバー公式ワナゲ大会が、8月23日、中央公民館で開催されました。

この大会は公式ワナゲを通して健康増進と会員同士の交流を深めることを目的に開催され、各地区から85人が参加しました。結果は次の通りです。

優勝：北小路A 準優勝：落合A
第3位：土橋A 敢闘賞：金沢A



子育て支援センターをご利用ください

「子育て支援センター」は、なかやま保育園内にある子育て支援拠点です。園内の一室を解放し、子育て中の方の育児相談や子育て関連の楽しいイベントを行い、お子さんと保護者の方同士が交流するきっかけづくりをしています。

子育て支援センターのイベント情報はお知らせ版（毎月1日発行）と一緒に配布される「まちのカレンダー」や子育て支援センターホームページ「元気にso-date」（<http://www.sodate-nakayama.jp>）でご確認ください。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎662-2510



季節に合わせた楽しいイベントを行っています。8月24日には、親子ですいか割りをして楽しみました。

お知らせ版

No.1265

臨時福祉給付金支給

申請について

※申請・お問い合わせ先
健康福祉課福祉子育て支援G
 ☎662・2673

詳細はお知らせ版9月1日号をご覧ください。

●対象 ①臨時福祉給付金：平成28年1月1日時点で中山町に住民登録しており、平成28年度分の町県民税が課税されていない方 ②障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金：①のうち、平成28年5月分の障害基礎年金または遺族基礎年金を受給した方。 ※ただし、課税されている方に扶養されている場合は対象外。
 ●支給額 ①1人あたり3万円 ②1人あたり3万円
 ●申請場所 役場103会議室・保健福祉センター ※役場103会議室での受け付けは10月31日まで。

●申請締切 平成29年2月28日

子育て応援パスポート再交付のお知らせ

※お問い合わせ先
健康福祉課福祉子育て支援G
 ☎662・2705

今年4月から各都道府県の「子育て支援パスポート事業」の全国共通展開の取組みが始まり、やまがた子育て応援パスポートカードが他の都道府県でも使えるようになりました。これに伴い、デザインを変更し、刷新したカードの交付を10月から行います。
 ●対象 妊婦または小学校6年生までの子どもがいる家庭
 ●交付方法 保育園、幼稚園、小学校等に在籍する児童を通じて交付。その他の方は、役場総合窓口、保健福祉センター、なかやま保育園で交付
 ●その他 ▼窓口で交付を受ける場合は、お子さんの年齢を確認できるもの（保険証や母子手帳）を持参してください。▼従来のパスポートカードは県内協賛店であればこれまでどおりお使いいただけます。

の（保険証や母子手帳）を持参してください。▼従来のパスポートカードは県内協賛店であればこれまでどおりお使いいただけます。



新パスポート見本

献血にご協力ください

※お問い合わせ先
健康福祉課健康づくりG
 ☎662・2836

次の日程で献血バスが来ます。皆さまのご協力をお願いします。
 ●期日 10月4日（火）
 ●場所・時間
 ▼保健福祉センター：午前9時30分～11時30分
 ▼役場：午後1時30分～3時30分
 ●持ち物 身分を証明できるもの（運転免許証、保険証、パスポートなど）

募集・案内

小児救急講座を開催します

※お申込み・お問い合わせ先
健康福祉課健康づくりG
 ☎662・2836

●日時 10月30日（日）午後1時30分～3時40分
 ●場所 保健福祉センター
 ●定員 20名
 ●内容 ▼講話「子どもの救急時の対応について」講師 小児科医 秋葉香先生（奥山こども医院） ▼「小児のAEDを使用した心肺蘇生法」講師 応急手当指導員等
 ●申込締切 10月5日（水）
 ●その他 託児コーナー（6か月児～就学前）もあります（人数制限あり）。必要な方は申し込んでください。

子育て支援者養成講座を開催します

※お申込み・お問い合わせ先
中山町・山辺町ファミリィ・サポートセンター
 ☎687・1720

●開催期間 10月6日（木）・13日（木）・20日（木）・25日（火）・27日（木）の5日間
 ●時間 午前9時30分～午後4時

●場所 山辺町保健福祉センター「輝らりやまのべい」

●内容 保育の心、子どもの発達と病氣、栄養と食生活、子どもの世話や遊びなどについて、各分野の専門家から学びます。
 ●対象 子どもが好きな方、子育て中の方を応援したい方、子育てについて勉強したい方、講座終了後自宅などで子どもを預かることのできる方
 ●受講費用 受講料は無料（テキスト代として2500円必要ですが、中山町民で全課程受講者には無料支給されます。）
 ●申込期限 9月30日（金）
 ●その他 無料託児所あり（1歳以上対象。事前に申し込んでください。）

無料法律相談所開設のご案内

※お問い合わせ先
社会福祉協議会（保健福祉センター内）
 ☎662・4361

●日時 9月28日（水）午後1時15分～3時30分頃
 ●場所 保健福祉センター2階研修室
 ●内容 財産・相続・土地・金銭・家族問題など
 ●弁護士 柿崎喜世樹氏
 ◆先着5組まで。事前に電話で予約してください。

山形市男女共同参画センター「ファアラ」事業のご案内

※お申込み・お問い合わせ先
山形市男女共同参画センターファアラ
 ☎645・8077

会場はいつでもファアラ5階視聴覚室です。参加希望の方は電話で申し込んでください。
 ●「男女共同参画講座」近年のSNS活用とインバウンドを見据えたコンテンツ事情」
 ●日時 10月12日（水）午後1時30分～3時30分
 ●講師 (株)デジコンキューブ代表取締役 岩瀬義和氏

●「男女共同参画宣言都市記念講座（ファアラ開館20周年記念事業）イベント」
 ●日時 10月22日（土）午後1時30分～3時30分
 ●講師 NPOがみ理事長 沼野慈氏

●内容 「地域づくりと女性く実践からみ（視）える男女共同参画」
チェリアフェスティバル 山形2016のご案内
 ※お申込み・お問い合わせ先
山形市男女共同参画センターチェリア
 ☎629・7751

9月1日号4ページ「配水設備工事責任技術者試験について」について、正しくは「排水設備工事責任技術者試験」です。お詫びして訂正します。

英会話教室「大人もしゃべらナイト！（秋）」を開催します

●期間 10月14日（金）～11月25日（金）の毎週金曜日（11/4を除く）・全6回
 ●時間 午後7時～8時30分
 ●会場 中央公民館
 ●内容 町内小中学校のALTによる英会話教室。初心者向けで、楽しく英語を学びます。
 ●対象・定員 町内に在住または勤務している18歳以上の方（学生を除く）・16名（先着順）
 ●講師 バクリ・アンドレア・メイ・ファントン氏
 ●持ち物 筆記用具、お持ちの方は辞書等
 ●申込方法 9月15日（木）～10月7日（金）に、参加費600円を添えて申し込んでください。
 ※お申込み・お問い合わせ先 教育課生涯学習G ☎662・2235

●日時 10月16日（日）午前9時20分～午後4時

●場所 遊学館
 ●内容 ▼講演会「男女共同参画と私たちの未来」意思決定の場に女性を」講師 白井文氏（前尼崎市長、グンゼ株式会社社外取締役） 時間：午前11時～午後0時40分 ▼表彰・受賞者による活動内容発表会 ▼アトラクション ▼ワークショップ ▼展示発表 ▼県民交流コーナー

●託児所設置時間 午前：午前9時30分～午後1時 / 午後：午後1時30分～4時 対象：満1歳～就学前のお子さん
 ◆講演会、一部のワークショップ、託児は事前申込みが必要です。

今月の納税等

納期限 9月30日（金）

●国民健康保険税 3期
 ●介護保険料 3期
 ●後期高齢者医療保険料 3期
 ◆税額に変更のある方については、9月15日（木）に変更の通知を発送します。お手元に届いた方は内容を確認のうえ納付してください。
 ※お問い合わせ先
住民税務課税務G ☎662・2112

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先
健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	9/27 (火) 9:00~10:00	保健福祉センター	母子手帳を交付し健康相談を行います(この日時点で妊婦さんご本人の都合がつかない場合はご連絡ください)。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が確認できるもの(個人番号カード、通知カード等)と本人確認できるもの(個人番号カード、運転免許証等)
育児相談会(予約制)	9/27 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師または管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
定期健康相談	9/27 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
乳児健診	9/28 (水) 11か月児 13:00集合 3か月児 13:20集合	保健福祉センター 検診ホール	平成27年10月・28年6月生まれの子どもの前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ(11か月児は歯ブラシも)
総合検診	9/30 (金) 受付時間 7:40~9:30	保健福祉センター 検診ホール	梅ヶ枝町地区の方 ※送迎バス時刻 勤労文化センター7:30、梅ヶ枝町公民館7:35
	10/3 (月) 受付時間 7:40~9:30		北小路・西小路・西町・南小路地区の方 ※送迎バス時刻 中山町役場前7:20、西小路公民館7:26、西町公民館7:30、南小路公民館7:33
	10/6 (木) 受付時間 7:40~9:30		新田町・元町地区の方 ※送迎バス時刻 中山町役場前7:25、新田町公民館前7:30
・特定健診、後期高齢者健診、さわやか健診、がん検診を申し込まれた方 ・申し込まなかった方で希望する場合は、健康づくりグループにご連絡ください ●持ち物 問診票、検体採取容器、前年度または前々年度の特定健康診査結果、検診料金。 40歳以上の方は、医療保険証を必ずお持ちください。 ◆詳細は平成28年度中山町健康診断実施のご案内をご覧ください(申し込んだ方に送付しています)。			
1歳6か月児健診	10/5 (水) 受付時間 13:20~13:50	保健福祉センター 検診ホール	平成27年1月~3月生まれの子どもの ●持ち物 母子手帳、問診票、交換用おむつ、バスタオル

9月は健康増進普及月間です

健康寿命の延伸のために
「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ」

9/24~9/30は結核予防週間です

「知っていますか?『結核』が現代の病気だってコト」
結核を予防するには?
○2週間以上咳が続くようなら、医療機関を受診しましょう。
○小児では、重症結核になりやすいので、予防として生後12か月までにBCGワクチンを接種しましょう。
○職場や住民検診で胸部レントゲン検査を定期的に受診し、異常を指摘された場合は、すみやかに医療機関を受けましょう。

「交通安全メッセージはがき展」のご案内

町内の小学校4年生の子どもたちが、おじいちゃんおばあちゃん宛てに心をこめて書いたはがきを展示します。
●期間 9月16日(金)~30日(金) ●会場 ヤマザワ中山店内
秋の交通安全町民運動 9月21日(水)~9月30日(金)

ひまわりグラウンド・ゴルフ場 予約状況 [9月15日~10月15日 (8/31現在)]

期日	使用コース	時間帯
9/15 (木)	Aコース	8:30~12:00
9/16 (金)	Cコース	9:30~12:30
9/17 (土)	Eコース	8:30~13:00
9/18 (日)	A・Bコース	12:00~16:00
9/18 (日)	E・Fコース	8:30~16:00
9/21 (水)	Aコース	12:00~16:00
9/25 (日)	C・Dコース	13:00~16:00
9/25 (日)	Aコース	8:30~17:30
9/27 (火)	D・E・Fコース	11:00~16:00
9/28 (水)	A・B・Cコース	8:30~14:00
10/1 (土)	A・Bコース	8:30~12:00
10/2 (日)	Fコース	8:30~16:30
10/2 (日)	Aコース	8:30~16:00
10/2 (日)	Cコース	8:30~13:00
10/4 (火)	A・B・Cコース	8:30~16:30
10/6 (木)	A・B・C・Dコース	8:30~16:30
10/7 (金)	C・Dコース	8:30~17:00
10/10 (月)	全コース	全国ひまわり杯
10/11 (火)	全コース	全国ひまわり杯
10/12 (水)	A・Bコース	8:30~15:00
10/13 (木)	A・B・C・Fコース	8:30~16:30

●全6コースのうち、上記のコースが大会などで独占して使用されますので、一般の使用ができません。
●独占使用の申請受付は使用日の1か月前で終了します。
※ご予約・お問い合わせ先
総合体育館 ☎662-2300

中山ひまわり荘 臨時職員募集

※お問い合わせ先
特別養護老人ホーム中山ひまわり荘
☎662・6633

●募集職種・人数 パート職員・若干名
●雇用期間 平成28年10月1日~平成29年3月31日(年度ごと更新あり)
●業務内容・勤務時間 ▼入浴介助等
パート職員:入浴介助等・午前9時30分~午後4時30分 ▼食事介助等
パート職員:食事介助等・勤務時間
午前7時~9時、午後5時~7時
●応募要件 普通自動車運転免許所持者(介護職資格の有無は問いません)

ジョギング教室参加者募集

※お申込み・お問い合わせ先
中山総合スポーツクラブ
☎080・6045・6620

●日時 10月6日(木)~27日(木)の毎週木曜日(計4回) 午後7~8時
●対象 2人組対象(カップル、友だちなど)。約3~5km走れる方、意欲のある方

ながさき幼稚園からお知らせ

年間を通して未就園児を対象に楽しいお遊びをしています。ぜひ遊びに来てください。
☆ながさき幼稚園運動会
日時:10月1日(土) 午前8時45分~正午
場所:町民グラウンド(雨天時は総合体育館)
※未就園児参加のゲームは10時45分頃~
☆ひよこの会(体育あそび体験)
日時:10月7日(金) 午前10時10分~10時40分
場所:ながさき幼稚園遊戯室
内容:専任講師と楽しく身体を動かしましょう
※お問い合わせ先
ながさき幼稚園 ☎662-2345

ひまわり温泉ゆ・ら・ら 営業時間変更のお知らせ

10月1日より営業時間が次の通りとなります。
開館時間 午前6時30分
閉館時間 午後10時
受付終了時間 午後9時
皆様のご利用をお待ちしております。
※お問い合わせ先
ひまわり温泉ゆ・ら・ら
☎662-5777

山形市街地

- ①山形まるごとマラソン事務局(☎615・1182)
- ②10月2日(日) 午前8時20分~11時45分
- ③

その他団体等のお知らせ

- ①お問い合わせ先
- ②とき
- ③ところ
- ④内容
- ⑤対象・定員
- ⑥費用
- ⑦申込方法
- ⑧その他

近隣市町耳より情報

☆第4回山形まるごとマラソン(山形市)

●参加費 2000円/人
●申込方法 クラブ事務所に参加費を添えて申し込んでください。

24時間健康・医療相談サービスのご案内

①24時間健康・医療相談サービス(☎0120・023・660) ④健康、医療、育児などの健康相談を医師や看護師等の専門スタッフが年中無休・24時間相談を受け付ける電話相談サービス ⑤山形市・山辺町・中山町に住んでいる方 ⑧非通知設定の電話からの相談は受け付けることができません。

なんでも労働相談ダイヤルのご案内

①連合山形地域協議会(☎622・0551/622・0536) ②9月26日(月)~27日(火) 午前10時~午後6時 ④相談者が電話で相談する方法で、解雇、賃金カットなど、労働に関わる相談について対応 ⑥無料